



NIPPON BEARING

5月22日付 日本経済新聞広告 解答と解説

【問題】 5 Gのデータ容量は、4 Gの〇〇倍！
① 110倍 ② 100倍 ③ 1000倍

【答え】 ③ 1000倍

【解説】

2020年、いよいよスタートした5 G（第5世代移動通信システム）。4 Gと比べて、データ容量は1000倍、通信速度は100倍になると言われており、その主要性能は、《超高速》《超低遅延》《多数同時接続》です。

1980年代に誕生した移動通信システムは、10年毎に進化してきました。アナログ方式だった1 G、デジタル方式が導入された2 G、その後、3 G・4 Gと速度と容量をアップさせながら、特定の人だけが利用する携帯電話から、誰もがスマートフォンを持つ時代へと世の中を変えていきました。

そして登場した5 G。4 Gから5 Gへの変化は、速度と容量の変化だけに留まりません。これまで、1 G～4 Gが担ってきた携帯電話サービスという1領域から、新たに幅広い産業分野にビジネス領域が進展することが期待されています。遠隔医療・ドローンによる農薬散布・自動運転システム等、他にも様々な場面で機器の遠隔操作や高精細画像の確認が可能となり、これまでとは異なる新しい未来が実現します。

5 Gが実現する未来は、私たちの生活を変えるだけでなく、新たなビジネスチャンスも運んできてくれそうですね。

【企画・協力：(株)学研エデュケーショナル】